



〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263)53-8802

FAX (0263)51-1290

E-mail: sogokyoiku-kikaku@pref.nagano.lg.jp

目次

- 教職員研修会サポートについて、NITS動画の紹介・・・p.1
研修講座の様子・ちょこっと校内研修（教科教育部）・・・p.2

校内教職員みんなで学びあう

教職員研修会サポート

**申込み
随時受付中！**



☆申込み、お問い合わせはこちら

【担当】長野県総合教育センター企画調査部

電話 0263-53-8802

電子メール sogokyoiku-kikaku@pref.nagano.lg.jp

☆申請書等は

長野県総合教育センターホームページ

(トップページ→学校支援)

からダウンロード

〈 NITS 動画の紹介 〉

独立行政法人教職員支援機構（NITS：ニッツ）動画教材より、次ページ「ちょこっと校内研修」に関連した動画をピックアップしました。関連資料や振り返りシートも掲載されているため、そのまま利用することもできます。

1人1台端末を活用した
主体的な学びについて
実践力向上シリーズ
No11」(約14分)

<https://www.nits.go.jp/materials/practical/files/011.html>

関連資料pdf

https://www.nits.go.jp/materials/practical/files/011_001.pdf

振り返りシート

https://www.nits.go.jp/materials/practical/files/index_worksheet_001.pdf

高校数学 魅力ある授業づくり

〈 研修講座の内容・様子 〉

実践発表や演習を通して、数学の授業における ICT の効果的な活用を考える研修講座です。実践発表をしてくださったのは、篠ノ井高等学校の小宮山勝人先生です。「数列」分野で図形のアニメーションを使って公式の理解を深める方法や、「確率」分野で繰り返しカードを選ぶなどの試行を実際に行い、得られた結果をその都度 Google Forms で送り集計する方法などをご紹介します。受講者からは「Google Forms はアンケートやふりかえりに使うというイメージが強く、試行結果の集計に使うという活用方法は思いつかなかった」という声が聞かれました。

演習の時間には、「図形作成ソフトを使えば、関数分野の発展的問題の理解を深められるのではないかな」「ICT 教材を提示するタイミングによっては、却って思考の妨げになってしまうのではないかな」などの意見を出し合いながら、どの場面で、どのように ICT を活用するのが効果的なのかを考えました。開講前のアンケートでは、「問題を電子黒板に映す」「授業プリントを配信する」といった提示的な ICT 活用のみをしていると答えた受講者がほとんどでしたが、この講座を通して、思考や理解を深めるための使い方とはどのようなものかを考えることができました。ふりかえりアンケートからは「実際にグラフや図形を動かすことで理解を深めたり、視覚的な効果を用いて直感的な理解を促したりする場面で積極的に活用したい」という記述が見られました。上述の小宮山先生の事例を通して、受講者からは、まずノートに図をかくなどしてある程度のイメージをもち、その後あらかじめ教員が図形ソフトで作成しておいた図を動かしてみる、関数ソフトを用いて自由に数式を入力し、グラフを作って共有してみる、などの「数学的な見方・考え方」を働かせながら多面的に考察するためのアイデアが出されました。



ちょこっと校内研修

【わたしのおすすめ アプリケーションの活用方法】 所要時間 15分

ねらい ICT の効果的な使い方を考え、授業等で実践してみるきっかけをつくる

先生方数名でグループを組み、おすすめのアプリケーションとその使い方や、資質・能力の育成に向けた効果的な使い方を話し合ってみましょう。ご自身の端末や、下のようなワークシートを活用してアイデアを共有できると、より ICT 活用のアイデアが広がるでしょう。教科会・学年会・係会など、話し合うグループによって様々なアイデアが出てくるのではないのでしょうか。

ちょこっと振り返ろう(5分)

ちょこっと対話(7分)

自分の気づき チャレンジ(3分)

おすすめのアプリ活用方法

そのねらいは？